

研究会 「ズレから見つかるダイジなこと《後編》」

～国連勧告と日本の‘インクルーシブ教育システム’の対比～

当研究会では、今年の6月3日（土）に開催した《前編》にて、インクルーシブ教育を巡る国連勧告と日本政府との〈ズレ〉について、一木玲子さん（東洋大学客員研究員）から解説を受けました。主に9つの論点について整理をし、『一木プラン（ロードマップ試案）』も提起していただきました。

今回の《後編》は、前回の整理やロードマップ試案などを基に、今後の具体的なアクションの可能性を探っていきます。身近なエリアで、学校や地域で、地元の自治体で、広域や都道府県で、日本政府や国際的なフィールドで、〈ズレ〉に対して我々がとりくめることは何か？ 自分の生活圏での日常的なとりくみ、ジワジワ効いてくる有効な積み重ね、自由でオモシロイ発想、社会的にインパクトのある打ち出し方、子どもとおとなの協働、など参加者の皆さんとあれこれ話し合えればと考えています♪

日 時 ; 2023年 8月27日（日）

19時～21時（入室 18時50分～）

場 所 ; オンライン（Zoom）

参加費 ; 会員→無料, 非会員→1,000 円

Peatix イベントページはこちら↑



申し込み; 右記の QR コードを読み取って Peatix からお申し込みください。

*Peatix でのお申し込みが難しい場合には、メール・FAX・お電話でのお申し込みも可能です。

お気軽にお問い合わせください。

*今回の申し込み期限までに子ども情報研究センターへ入会された場合、参加費は無料です。

（個人正会員→年間 10,000 円 / 個人賛助会員→年間 3,000 円）※詳細は HP を参照

*定員30名。先着順受付。参加申し込み期限 8月23日（水）まで。

【お問い合わせ】公益社団法人 子ども情報研究センター（※平日のみ）

〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 HRCビル 5 階

TEL ; 06-4708-7087 / FAX ; 06-4394-8501

メールアドレス ; kenshu@kojoken.jp（事務局）

